

厚木市環境基本計画実施計画の進捗状況

資料2-2

1 評価

(1) 評価基準

平成30年度の各実施事業の達成率を次の点数とし、その平均点数により評価します。

※目標値を置かないものなどは除きます。

達成率	点数	評価	平均点数
100%以上	5	A 順調	4以上
90%以上	4	B 概ね順調	3以上4未満
80~90%	3	C やや遅れ	2以上3未満
60~80%	2	D 遅延	2未満
60%以下	1		

(2) 評価

基本目標	基本施策	評価	施策項目	事業数	評価
1 持続可能な地球環境の実現	(1) 地球温暖化防止・低炭素社会の実現	A	①再生可能エネルギーの導入	2	A
			②省エネルギーの推進	4	A
			③水資源の有効利用	2	A
			④自動車排出ガスの抑制	8	A
	(2) 持続可能な循環型社会の実現	A	①家庭系ごみの減量の推進	3	A
			②家庭系ごみの資源化の推進	3	B
			③事業系ごみの発生抑制	3	B
			④事業系ごみの資源化の推進	5	A
			⑤スリムストアー制度の拡充	1	-
			⑥グリーン購入の促進	4	A

基本目標	基本施策	評価	施策項目	事業数	評価
2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現	(1) 自然と共生する社会の実現	A	①みどりのふれあいの場の創出	2	A
			②希少動植物の保全	2	A
			③山林・森林の健全な成長の推進	1	A
			④山林・森林とふれあえる場の整備	2	A
			⑤生物多様性に関する普及と啓発	1	A
			⑥外来種に関する啓発と駆除	1	-
	(2) 都市農業・林業をいかした地域産業の実現	A	①農地流動化の促進	1	A
			②農業従事者の育成	1	A
			③鳥獣被害対策	1	-
			④地産地消の促進	3	A
			⑤森林所有者の森林整備支援	2	A
			⑥木材利用の促進	1	A
	(3) 河川と共生する社会の実現	A	①多自然川づくりの推進	1	A
			②親水空間の整備	1	A
			③谷戸水辺再生整備	1	A
			④河川愛護事業の推進	2	A
			⑤水質監視調査の実施	2	A
			⑥生活排水の適正な処理の推進	3	A
			⑦工場・事業場に対する監視・指導	2	B

基本目標	基本施策	評価	施策項目	事業数	評価
3 安心・安全で快適な美しい都市の実現	(1) 豊かな生活環境の実現	B	①公園等の整備	1	A
			②指定制度によるみどりの保全	1	A
			③公共施設の緑化の推進	3	A
			④緑化の支援	1	B
			⑤みどりの基金の積立てと活用	1	D
			⑥地域美化の推進	9	B
			⑦健康的な生活を守る	11	A
	(2) 地域特性をいかした魅力あるまちの実現	A	①景観条例・景観計画の周知啓発	1	A
			②屋外広告物に対する適正指導と措置	1	-
	(3) 快適生活空間の実現	B	①交通渋滞の解消	2	A
②自動車・歩行者通行帯の整備			2	A	
③環境に配慮した道路整備			3	D	

基本目標	基本施策	評価	施策項目	事業数	評価
4 連携、協働、情報の共有化による推進	(1) 市民参加・市民協働の推進	A	①環境に係る情報の発信	1	A
			②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施	11	B
			③環境学習の充実	17	B
			④環境保全活動の支援	16	A
			⑤表彰制度等の充実	1	A

(重点施策)

重点施策	評価	重点施策の取組		評価
1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進	A	取組1	公共施設への太陽光発電システムの設置促進	B
		取組2	効果的なスマートエネルギーの設備の導入支援	B
		取組3	電気自動車の普及促進と環境整備	A
		取組4	エコスクール取組校の普及促進	A

重点施策	評価	重点施策の取組		評価
2 ごみの減量の推進	A	取組1	ごみの発生・排出抑制の啓発	A
		取組2	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発	A
		取組3	事業系ごみの適正排出と減量の推進	A

重点施策	評価	重点施策の取組		評価
3 生物多様性に配慮した環境整備の推進	A	取組1	地域水源林エリアの森林整備（間伐・除伐等）の実施	A
		取組2	農地の有効利用の促進	A
		取組3	里地里山活動協定に係る活動への支援	A
		取組4	多自然川づくりの推進	A
		取組5	谷戸水辺再生整備	A
		取組6	エコロジカルネットワークの形成	A

2 環境基本計画実施計画の達成率が80%未満又は120%以上の指標及び事業（抜粋）

(1) 指標

ア 達成率が80%未満の指標

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	朝市・夕焼け市の来場者数 P20 基本目標2-基本施策1	人	71,900人 H25年度	100,000	90,000	70,520	78.4%
	H30達成率80%未満の理由	天候の影響により来場者数に変動があったため、目標値を下回りました。					
No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
2	イベントやキャンペーンの実施回数 P40 基本目標4-基本施策1	回	53 H25年度	60	58	39	67.2%
	H30達成率80%未満の理由	天候等により実施回数が減ったため、目標値を下回りました。					
No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
3	講座・体験学習・施設見学会の参加者数 P40 基本目標4-基本施策1	人	118,577 H25年度	120,000	118,480	86,371	72.9%
	H30達成率80%未満理由	参加者数の集計方法の変更などにより減少し、目標値を下回りました。					

イ 達成率が120%を超える指標

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	地域の太陽光発電の総出力量 P3 基本目標1-基本施策1	メガワット	18.2	25.0	21.8	31.8	145.9%
	H30達成率120%超えた理由	固定価格買取制度に係る事業認定の情報が公開され、より正確に実態の把握ができるようになったため、目標値を上回りました。					
No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
2	市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合 P3 基本目標1-基本施策1	%	基準値 H22年度	▲10.0	▲9.4	▲16.2	172.3%
	H30達成率120%超えた理由	基準としている平成22年度から省エネ家電の買い換える進んだことや太陽光発電や蓄電池の普及が大きな要因と考えられます。					
No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
3	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動の参加者数 P16 基本目標2-基本施策1	人	770人 H25年度	360	340	534	157.1%
	H30達成率120%超えた理由	保全活動を行う市民ボランティアの参加が増えたため、目標値を上回りました。					
No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
4	有効活用が図られた遊休地の面積 P20 基本目標2-基本施策2	ha	1.5ha H25年度	18	12	15	125.0%
	H30達成率120%超えた理由	新規就農者等により目標以上の有効活用が図られたため、目標値を上回りました。					
No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
5	間伐材の搬出量 P20 基本目標2-基本施策2	m ³	44m ³ H25年度	500	430	600	139.5%
	H30達成率120%超えた理由	木材搬出箇所の整備面積が増加したため、目標値を上回りました。					

(2) 実施事業

ア 達成率が80%未満の実施事業

③事業系ごみの発生抑制 (P11)

実施事業名				事業内容		
基本目標	1	基本施策	2		施策項目	3
事業者の適正排出指導					啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。	
指標	基準値		R2目標値			
対象社数 (社/年)	24社/年 (H26)		200社/年		H30 計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績	
200社/年	27社/年	13.5%				
担当課	環境事業課					
H30達成率80%未満の理由					事業系一般廃棄物の家庭系ごみ集積所への不法投棄が減少し、指導する機会が少なかったため、目標値を下回りました。	

⑦工場・事業場に対する監視・指導 (P27)

実施事業名				事業内容		
基本目標	2	基本施策	3		施策項目	7
工場・事業場に対する監視・指導					公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。	
指標	基準値		R2目標値			
監視 ポイント (系統/年)	14系統 /年 (H26)		14系統 /年		H30 計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績	
14系統 /年	11系統 /年	78.6%				
担当課	生活環境課					
H30達成率80%未満の理由					河川等の公共用水域への排水が特に多い事業所を調査対象としていますが、平成26年度と比較すると、調査対象事業所が下水道接続に変更したり、規模を縮小するなどして減少しています。	
H30達成率80%未満の理由					平成26年度と比較すると、調査対象事業所が下水道接続に変更したり、規模を縮小するなどして減少しているため、目標値を下回りました。	

④緑化の支援 (P31)

実施事業名				事業内容		
基本目標	3	基本施策	1		施策項目	4
屋上緑化の推進					民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。	
指標	基準値		R2目標値			
屋上緑化 補助件数 (件)	15件 (H26)		21件		H30 計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績	
19件	15件	78.9%				
担当課	公園緑地課					
H30達成率80%未満の理由					厚木市屋上緑化補助金交付要綱に基づき、市内全域の民間建築物の屋上への緑化に必要な経費の一部を補助します。屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び付けるよう事業を推進します。	
H30達成率80%未満の理由					平成30年度には、申請がありませんでした。	
H30達成率80%未満の理由					平成30年度には、申請がありませんでした。屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び付けるよう事業を推進します。	

⑤みどりの基金の積立てと活用 (P31)

実施事業名				事業内容	
基本目標	3	基本施策	1		施策項目
みどりの基金の積立てと活用				積極的に寄附を募るとともに、みどりの保全と緑化の推進を図るため、基金の有効利用を図ります。	
指標		基準値			R2目標値
積立目標額(千円)		413千円(H26)			500千円
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30計画	緑の保全と緑化の推進を図るため、みどりの基金を積み立て、基金を有効的に利用します。
500千円	24千円	4.8%			
担当課	公園緑地課			H30実績	みどりの基金の運用益24,207円を厚木すみどりの基金に積み立てました。
H30達成率80%未満の理由					
				H30実績	「あつぎ元気応援寄附金(環境保全に関する事業)」の「みどりの基金」への積立はなくなり、みどりの基金の運用益のみ積み立てとなったため、減額となったことで、目標値を下回りました。

⑥地域美化の推進 (P34)

実施事業名				事業内容	
基本目標	3	基本施策	1		施策項目
本厚木駅周辺のごみ清掃の実施				商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。	
指標		基準値			R2目標値
清掃回数(回/週)		1回/週(H26)			1回/週
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30計画	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。
1回/週	0.7回/週	70.0%			
担当課	商業にぎわい課			H30実績	商業者とボランティアと協働で毎週金曜日(年間36回)本厚木周辺のごみ清掃を1回30分程度行いました。
H30達成率80%未満の理由					
				H30実績	参加人数については、雨天や猛暑などの天候等により実施回数が減ったため減少しました。

③環境に配慮した道路整備 (P41)

実施事業名				事業内容	
基本目標	3	基本施策	3		施策項目
透水性舗装の実施②				道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。	
指標		基準値			R2目標値
整済箇所数(箇所)		—			34箇所
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30計画	透水性舗装による歩道整備等を進めるため、財源を確保するとともに、関係自治会及び関係地権者の理解と協力をいただけるよう努めます。
22箇所	13箇所	59.1%			
担当課	道路整備課			H30実績	当初予定していた7箇所箇所の内、平成30年度は3箇所(累計13箇所)について透水性舗装を施工し、雨水浸透を図りました。課題といたしましては、関係機関及び地権者との協議に時間を要することです。
H30達成率80%未満の理由					
				H30実績	目標値については、新規歩道整備実施箇所を想定し計上しているが、第8次厚木市道路整備3箇年計画において新規歩道整備計画を見直し、危険箇所の重点整備に絞ることで計画の箇所数を変更したものであります。整備実施箇所においては概ね透水性舗装を施工しているため、今後も積極的な採用を実施していきます。

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施 (P44)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
朝市・夕焼け市の開催					
指標	基準値	R2目標値			
来場者数 (人)	87,070人 (H25)	100,000人			
H30目標値	H30実績値	H30達成率			
90,000人	70,520人	78.4%			
担当課	農業政策課				
H30達成率80%未満の理由					
地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。 地産地消を推進するため、引き続き、市民朝市（毎週日曜日）、夕焼け市（毎週水曜日（4月中旬から10月末まで））を開催します。 朝市に53,630人、夕焼け市に16,890人の来場者がありました。 来場者数は天候等の影響を受けるため、目標値を下回りました。 また、来場者数は天候等の影響を受けるため、目標値の見直しは行ないません。					

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施 (P45)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
本厚木駅周辺のごみ清掃の実施					
指標	基準値	R2目標値			
参加者数 (人/年)	510人/年 (H26)	510人/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率			
510人/年	208人/年	40.1%			
担当課	商業にぎわい課				
H30達成率80%未満の理由					
商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。 商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。 商業者とボランティアと協働で毎週金曜日（年間36回）本厚木周辺のごみ清掃を1回30分程度行いました。 参加人数については雨天や猛暑などの天候等により実施回数が減ったため減少しました。					

③環境学習の充実 (P47)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
子ども科学館における環境学習の推進					
指標	基準値	R2目標値			
来場者数 (人/年)	80,000人/年 (H26)	80,000人/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率			
80,000人/年	60,114人/年	75.1%			
担当課	青少年課				
H30達成率80%未満の理由					
展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。 常設の展示物や、環境問題について言及した実験ショー等により、子どもたちに環境問題に対する基礎知識を提供します。 また、火星大接近を迎えることから比較惑星科学の観点から地球環境の大切さを再認識する機会の提供、ジュニアエコリーダーへの講師派遣を予定しています。 常設の展示物や、環境問題について言及した実験ショー等により、子どもたちに環境問題に対する基礎知識を提供した。 また、火星大接近を迎えたことから比較惑星科学の観点から地球環境の大切さを再認識する機会の提供、ジュニアエコリーダーへの講師派遣を行いました。 展示ホール入館者数が予想を下回ったため、目標値を下回りました。					

③環境学習の充実 (P49)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
スリムストア認証店舗の拡大				積極的に環境に優しい取組を実践している店舗をスリムストアの認証店舗数を増やします。	
指標	基準値	R2目標値			
認証店舗数(店)	110店(H26)	135店		H30計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	
125店	61店	48.8%			
担当課	環境事業課			効果的な仕組みとなるよう、制度の見直しを検討します。	
H30達成率80%未満の理由					制度を見直すことから認証店舗の精査を実施したため、目標値を下回りました。

③環境学習の充実 (P50)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供				自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。 ※H29～目標値上方修正	
指標	基準値	R2目標値			
環境学習実施回数と参加者数(回・人)	32回 4,463人(H26)	42回 5,100人		H30計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	
42回 4,900人	55回 2,578人	131% 52.6%			
担当課	文化生涯学習課			次のとおり実施しました。 1 子ども対象 5事業 2 中高生対象 1事業 3 親子対象 5事業 4 大人対象 1事業 5 全年齢対象 5事業	
H30達成率80%未満の理由					平成29年度より参加者数の集計方法が一部変更になったため、目標値に比べ参加者数が減となりました。

④環境保全活動の支援 (P53)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
外来種の駆除				在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。	
指標	基準値	R2目標値			
参加者数(人)	200人(H26)	450人		H30計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	
350人	170人	48.6%			
担当課	環境政策課			市民や市民団体等と連携し、主にオオキンケイギク等の外来種に関する認知を広げていくとともに、駆除活動を行いました。	
H30達成率80%未満の理由					達成率の低下については、平成26年度から市民協働によるオオキンケイギクなどの駆除活動を続けた結果、地域によっては外来生物が減少され、団体での駆除活動の必要がなくなったため、目標値を下回りました。

④環境保全活動の支援 (P55)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
ふれあい花壇の管理等ふるさとづくりの支援				市民協働で、ふれあい花壇の管理や厚木南青少年広場等の草刈りなどの環境保全活動を支援します。	
指標		基準値			R2目標値
参加者数 (人/年)		450人/年 (H25)		450人/年	H30 計画
H30目標値	H30実績値	H30達成率		5月厚木南青少年広場・旭町3丁目スポーツ広場及び10月ふれあい花壇整備において花の植え付け作業を実施しました。	
450人/年	273人/年	60.7%			
担当課	厚木南地区市民センター				
H30達成率80%未満の理由				雨天により環境整備活動を中止した日があったため、減少し目標値を下回りました。	

イ 達成率が120%を超える実施事業

②省エネルギーの推進 (P4)

実施事業名				事業内容	
基本目標	1	基本施策	1		施策項目
温暖化防止に関する普及啓発による省エネの推進					一般家庭における年間電力消費量を削減するため、環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを通じて、各推進主体の協働による温暖化防止の普及啓発を実施します。
指標	基準値	R2目標値			
電灯計 基準年度 H22年度 比 (%)	511,077 千kwh (H22)	▲10.0%			H30 計画
H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績
▲9.4%	▲16.2%	172.3%			
担当課	環境政策課				
H30達成率120%超えた理由					基準としている平成22年度から省エネ家電の買い換える進んだことや太陽光発電や蓄電池の普及が大きな要因と考えられます。

④自動車排出ガスの抑制 (P7)

実施事業名				事業内容	
基本目標	1	基本施策	1		施策項目
公用車への低公害車導入					公用車の買い替え時などに電気自動車や9都県市指定低公害車を導入します。
指標	基準値	R2目標値			
低公害車の 保有台数 (台)	45台 (H26)	113台			H30 計画
H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績
85台	187台 (うちEV 車7台)	220.0%			
担当課	公用車保有各課				
H30達成率120%超えた理由					車両入替えや九都県市指定車両の種類が増えたことにより低公害車保有台数が増加し、目標値を上回りました。

③事業系ごみの発生抑制 (P12)

実施事業名				事業内容	
基本目標	1	基本施策	2		施策項目
ごみ内容物検査の徹底					環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。
指標	基準値	R2目標値			
検査実施 回数 (回/年)	32回/年 (H26)	246回/年			H30 計画
H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績
246回/年	335回/年	136.2%			
担当課	環境事業課				
H30達成率120%超えた理由					事業系一般廃棄物の適正排出に向け、内容物検査を積極的に実施したため、目標値を上回りました。

⑥木材利用の促進 (P23)

実施事業名			事業内容	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。	
基本目標	2	基本施策			2
木材利用の促進			事業内容		
指標	基準値	R2目標値			
木材の搬出量 (m ³ /年)	44m ³ /年 (H25)	500m ³ /年	H30計画	高性能林業機械のレンタル支援を実施します。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	高性能林業機械のレンタル支援を実施しました。	
430m ³ /年	600m ³ /年	139.5%			
担当課	農業政策課				
H30達成率120%超えた理由			木材搬出箇所の整備面積が増加したため、目標値を上回りました。		

⑦健康的な生活を守る (P34)

実施事業名			事業内容	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推進を支援します。	
基本目標	3	基本施策			1
農薬の適正管理に関する支援			事業内容		
指標	基準値	R2目標値			
不要農薬・農薬空き容器回収量 (kg/年)	1066.7 kg/年 (H26)	1,000 kg/年	H30計画	農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、引き続き支援するため廃農薬、農薬の空き容器の回収と適正な管理・処理を行います。また、環境保全型農業推進のための資材の導入や天敵農薬の導入について支援します。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	廃農薬1,388.9kgについて回収し、適正な管理、処理を行いました。	
1,000 kg/年	1,388.9 kg/年	138.9%			
担当課	農業政策課				
H30達成率120%超えた理由			目標値は、過去の実績から設定をしており、回収量は、その年により増減するため、平成30年度は増となっております。		

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施 (P44)

実施事業名			事業内容	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。	
基本目標	4	基本施策			1
農業まつりの開催			事業内容		
指標	基準値	R2目標値			
来場者数 (人/年)	30,000 人/年 (H26)	30,000 人/年	H30計画	農業の紹介・PRをするため、引き続き、8月に味覚祭(なし・ぶどう)、11月23日・24日に畜産祭及び収穫祭を開催します。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	味覚祭に4,000人、畜産祭・収穫祭に75,000人の来場者がありました。	
30,000 人/年	79,000 人/年	263.3%			
担当課	農業政策課				
H30達成率120%超えた理由			会場等について、年度ごとに実行委員会が決定するため、規模が変動する可能性があります。また、来場者数は天候等の影響を受けるため、目標値については修正しません。(目標値) H29～R2：各年30,000人/年		

③環境学習の充実 (P47)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
地球温暖化の防止に関する普及啓発					
指標	基準値	R2目標値			
参加者数(人)	10人(H26)	160人			
H30目標値	H30実績値	H30達成率			
140人	215人	153.6%			
担当課	環境政策課				
H30達成率120%超えた理由					
環境学習講座の実施やみどりのカーテンの普及促進、エコスクールの取組の推進など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。					
環境学習講座の実施やエコスクールの取組、みどりのカーテンぐらんぷりなどにより、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。					
地球温暖化防止に係る出前講座や、みどりのカーテンぐらんぷりの開催、小中学校などエコスクールの活動支援を行った。また、地球温暖化防止活動推進員とともに、国民運動CHOOOL CHOICEの普及啓発や賛同活動を行った。 みどりのカーテン 13人応募 環境学習講座(2回) 94人参加 緑のまつりブース出展 108人訪問					
緑のまつりにおいて、温暖化対策に関するブースを出展し、国民運動CHOOOL CHOICEの普及啓発を行ったことから増加しました。					

③環境学習の充実 (P56)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
落書き消去活動の支援					
指標	基準値	R2目標値			
貸出件数(件/年)	4件/年(H26)	10件/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率			
10件/年	19件/年	190.0%			
担当課	生活環境課				
H30達成率120%超えた理由					
ボランティア団体等に落書き消去用の溶剤、ペンキ、備品等を支給し、落書きの消去活動を支援します。					
自治会・ボランティア団体等への落書き消去用の原材料の支給を推進します。					
自治会、ボランティア団体が主催する落書き消去・壁面制作に原材料の支給などを行いました。					
落書き消去及び落書き防止策としての壁面制作に、地元自治会を始め、多数の団体が参加したため増加し、目標値を上回りました。					

③環境学習の充実 (P57)

実施事業名				事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
ヤマビル駆除活動					
指標	基準値	R2目標値			
参加者数(人/年)	1,806人/年(H26)	1,200人/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率			
1200人/年	1,725人/年	143.8%			
担当課	農業政策課				
H30達成率120%超えた理由					
草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。 ※H29～目標値下方修正					
ヤマビルの生息しにくい環境整備や忌避剤等の無料配布を実施します。					
ヤマビルの生息しにくい環境整備や忌避剤等の無料配布の実施しました。 ヤマビルの生息域減少対策の検討が必要です。					
地域住民の協力により参加が多くあったため、目標値を上回りました。					

重点施策2 ごみの減量の推進 (P60)

実施事業名			
事業系一般廃棄物の減量を促進するため、許可業者の搬			

重点施策	2	取組	3	事業内容	入時にごみの内容物検査を実施するとともに、排出事業者への適正分別の指導を行うほか、多量排出事業者の排出状況を把握し、ごみの減量と資源化に係る適切な指導や助言を行います。
事業系ごみの適正排出と減量の推進①					
指標	基準値	R2目標値		H30計画	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施します。 多量排出事業者の中で、食品廃棄物を多く排出している事業者の調査及び指導・助言等を行います。
内容物検査実施回数(回/年)	32回/年(H26)	246回/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	事業系一般廃棄物搬入時のごみの内容物検査を335回実施しました。 また、多量排出事業者44者からの「廃棄物減量等計画書」提出時に聞き取り調査を実施しました。
246回/年	335回/年	136.2%			
担当課	環境事業課				
H30達成率120%超えた理由				事業系一般廃棄物の適正排出に向け、内容物検査を積極的に実施したため、目標値を上回りました。	

重点施策3 生物多様性に配慮した環境整備の推進 (P61)

実施事業名				事業内容	都市農業支援センターと連携し、新規就農者等の新たな担い手を活用して耕作放棄地の再生利用を進めるとともに、耕作可能な遊休農地については農地の流動化（貸し手と借り手のマッチング）を促進し、農地の有効利用を図ります。
重点施策	3	取組	2		
農地の有効利用の促進				H30計画	都市農業支援センターと連携を図り、耕作放棄地の解消に向けて事業を実施します。
指標	基準値	R2目標値			
有効活用が図られた遊休農地の面積(ha)	—	18ha			
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	新たな担い手による耕作放棄地の再生利用を図りました。
12ha	15ha	125.0%			
担当課	農業政策課				
H30達成率120%超えた理由				耕耘するだけなど簡易に再生利用できる土地が多く、新規就農者等による利用も増えたため、目標値を上回りました。	